

円城地域の基本情報

1 地勢

岡山県と広島県に広がる吉備高原の東部、標高 120～500mの高原地帯である吉備中央町の中心から東北部にあたる標高 350mの山間部にあるのが円城集落である。地質学的に強固な安定した地盤で災害が少なく、県南部より冷涼な気候となっている。

2 円城浄水場利用状況

円城浄水場から給水されている地域は、円城地区及び八社、野呂、加茂山を含め人口 1,102 人、538 世帯である。年齢構成は 60 歳代以上が 555 人と地区割合の 50.6%を占めており、高齢化が進んでいる地域である。

円城浄水場を利用している世帯等は 522 世帯であり、1,000 人程度である。

(令和 5 年 11 月 1 日時点)



3 産業・生活（暮らし）等

高原特有の冷涼で昼夜の温度差がある気候と土質が相まって、その味には定評のある農産物の生産地帯で、昔から農業が基幹産業として発達している。円城地域の作物としては水稻を中心にお米・白菜・桃・ぶどうなどの町内有数の産地となっている。

正確な井戸使用状況は不明だが今回の件を受けて、井戸の水質検査について 26 件の問い合わせがあり、水質検査の対応をしている。(PFAS 検査は未実施)。

また、1 医療機関、郵便局、小学校、福祉施設があり、令和 6 年度から開園予定のこども園の整備も進んでいる。

地域の方は、支援の必要な高齢者等の増加に対応するために、より緊密な保健・医療・福祉の連携、移動や買い物、見守り活動など、高齢者の在宅生活を支援するよう努力されている。

4 移住・定住

ぶどう生産のための移住や、岩倉団地、町営分譲地に移住される方も比較的多い地域であり、定住先として移住される方も増えてきている。